

## 65 歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

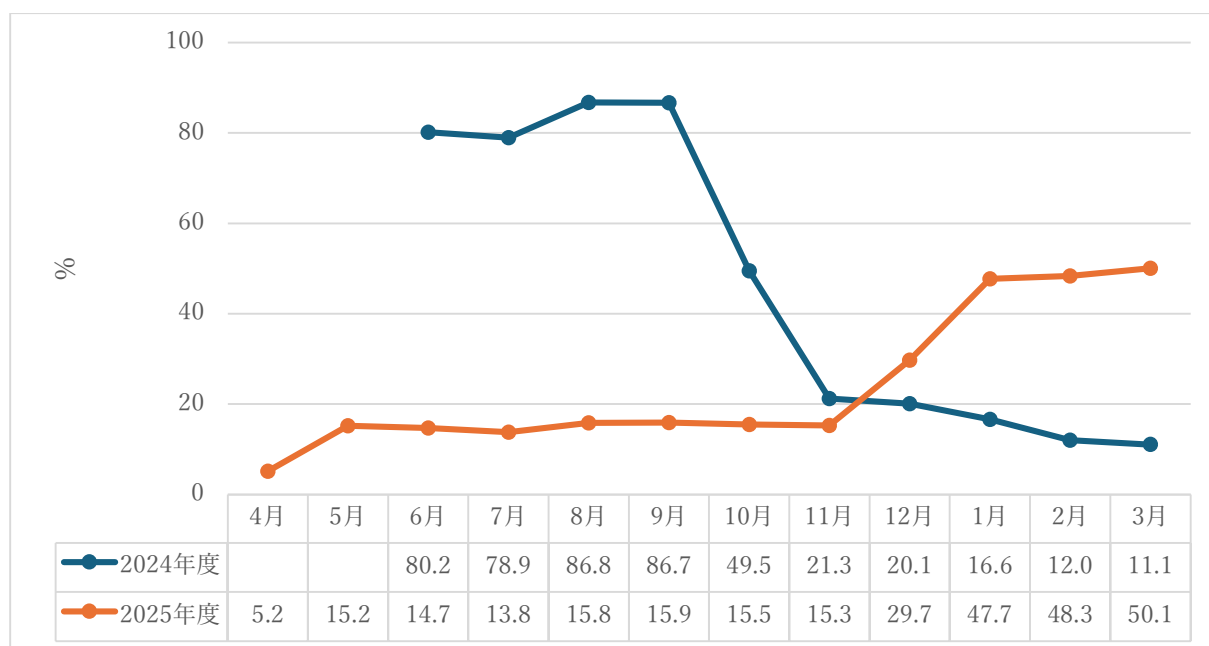
### 【指標の定義】

分子：分母のうち、入院 3 日目までに栄養ケアアセスメントが行われたことがカルテに記載された患者数

分母：65 歳以上の退院患者数

単位：％

### 【当院の実績】



※2024 年 6 月から集計開始となったデータです。

### 【指標の説明】

2024 年 10 月に産業医科大学病院では全入院患者さんに対する栄養管理計画書作成する運用を変更し、栄養スクリーニング（MST）の合計スコア 2 点以上または特別治療食を提供している患者さんのみ栄養管理計画書を作成しておりました。

この運用変更により、2024 年 10 月以降、65 歳以上の入院早期の栄養アセスメントの実施割合が減少しております。2024 年 10 月の運用変更の背景としては、令和 6 年度診療報酬改定において入院時の栄養管理体制「標準的な栄養スクリーニングを含む栄養評価の実施」が明確化されたことにあります。しかし、特定共同指導及び病院機能評価等において、栄養管理計画書を作成していない患者さんの対応だけでなく、医師、看護師、管理栄養士の 3 職種における周知不足等も生じ、入力及び作成漏れ等も存在しておりました。

これらのことから、2025 年 12 月から全入院患者への栄養アセスメント（栄養スクリーニング含む）を実施する運用へ変更しております。2025 年 12 月の運用変更以降、実施割合は増加しています。